

活動フォトアルバム 平成23~24年



権座(田んぼだけの島)から水郷を望む



水郷を行きかう和船



## ヨシと竹で作られた農機具倉庫



権座(田んぼだけの島)への行来は船のみ



第10号 平成24年10月発行

編集：海津兩溪知内地域文化的景観まちづくり協議会

## 近江八幡の重要文化的景観 水郷の田んぼ権座(こんざ)を見学

九月二日、近江八幡の重要文化的景観、白王地区権座（西の湖の水郷に浮かぶ田んぼだけの島）へ、重要文化的景観協議会の視察研修を行いました。白王地区の地元の方の活動紹介や説明を受け、このような景色が、地区の方が努力の賜物であることがよくわかりました。また、この活動のきっかけが、巨大な河川改修の土木工事計画であつたことに少し驚きを感じました。権座の中にある農機具倉庫も景観になじむ感じのヨシと竹で作られたシェルター。水郷でとれるヨシや、大繁殖が課題となつていて、それらを組み合わせることと景観の保全、両方考え合わせられていくそうです。午後は、水郷めぐらされました。たくさんの手漕ぎの和船があり、それらの経済活動があると感じ交いました。



地元の方の説明を受ける



重要文化的景観 PR 看板デザイン 募集  
高島市海津・西浜・知内の水辺景観



看板デザイン案募集時のチラシ

賞状と5万円

2012年1月31日(火)17時



**マキノ駅前に、重要文化的景観を紹介するための看板が完成しました！**

今年一月に、看板デザインを募集し、その優秀作品をマキノ駅前に設置しました。マキノに来訪される方々や地元の方々に「受けつがれてきた人の営みの風景」という貴重な財産を、再発見・再認識していただくなればと考えています。

二月十二日（日）雪のびわ湖湖上遊覧の試験運航を行いました。地元の者でも、冬のさなかに、このような形で雪景色を見るることはなかなかありません。漁師さんが「冬（の琵琶湖から眺める景色）は又格別のモンがある」と言ったのがこの始まりでした。漁船を改修した観光船は定員13名。今後、一～五時間くらいの船の旅を企画していきたいと考えています。サッシで囲われた船内は冬季でも意外と暖かで、船中では今後の事業に向けた話し合いも行われました。



知内から今津にかけての松並木



船内の様子



大崎寺周辺



海津の町並み